

よくある質問(Q&A)

1. 参加資格・申込みについて

Q1. 語学力はどの程度必要ですか？

英語能力試験スコアは、2017年10月以降に受験したものが有効です。(スコアの有効期間は受験日から2年間) どの研修に参加するにしても、研修のテーマに関する興味関心や学ぶ姿勢を持っていることが重要です。

■短期海外実習 VIA Exploring Social Innovation/ベトナム・インターンシップ

- TOEIC(IPを含む) 400点, TOEFL-iBT 41点, TOEFL-ITP 435点, IELTS 5.0, 実用英語技能検定試験準2級, 本学における2018年度(1年生は2019年度春学期)英語科目の成績評価係数2.3以上のいずれかに相当する英語力を有すること。

※2018年度(1年生は2019年度春学期)英語科目の成績評価係数の計算式については、下記参照。

【英語科目の成績評価係数の算出方法】

下記の表により成績評価係数に換算し、計算式に当てはめて算出(小数点第3位を四捨五入)

5段階評価	成績評価				
	S	A	B	C	F/T
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

(計算式)

$$\frac{(\text{「成績評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「成績評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「成績評価ポイント1の単位数」} \times 1)}{\div 2018年度(1年生は2019年度春学期)に登録した英語科目の総登録単位数}$$

英語科目の成績評価係数による英語力の証明を提出する方は、**オンライン申込み前に駿河台キャンパス国際教育事務室(Email: gogaku23@meiji.ac.jp または TEL: 03-3296-4868)に相談してください。**

Q2. 参加にあたり、語学力以外に何か条件等がありますか？

参加条件については[こちら](#)を参照してください。

※ VIA Exploring Social Innovationに参加される外国籍の方で、渡航のためにビザが必要な場合は、別途ビザ取得手続き及び費用が発生する可能性がありますので、オンライン申込み前に駿河台キャンパス国際教育事務室(Email: gogaku23@meiji.ac.jp または TEL: 03-3296-4868)までご相談ください。

※ ベトナム・インターンシップに参加される方は、日本国籍の方も外国籍の方も全員、渡航のためのビザ取得が必要です。そのため、同ビザを取得できる学生のみ参加可能です。渡航に必要なビザ手続きに関しては、参加決定後に行われるオリエンテーションでお知らせします。

Q3. 参加申込みはどのようにすれば良いでしょうか？

① Oh-o!Meiji のアンケート機能を用いたオンライン申込み②書類提出の両方を申込期間内に完了してください。必要書類は、各研修によって異なりますので、ご注意ください。**オンライン申込み後は、本学が正当と認めた場合以外キャンセルできませんので、よく考えてから申込みをしてください。**

【VIA Exploring Social Innovation 提出書類】

- ① [提出書類チェックリスト兼国際化サポート海外留学奨励金申請書](#)
- ② [参加申込誓約書\(提出用\)](#)
- ③ [参加確認書](#)
- ④ 英文志望理由書
- ⑤ 英語能力試験スコアコピーまたは2018年度(1年生は2019年度春学期)英語科目の成績評価係数計算表
- ⑥ Oh-o!Meiji からダウンロードした成績通知表のコピー
※ 証明書発行機から出力した「成績証明書」ではありませんので、ご注意ください。
- ⑦ [銀行口座振込依頼書](#)(国際化サポート海外留学奨励金申請者のみ必須)

【ベトナム・インターンシップ 提出書類】

- ① [提出書類チェックリスト兼国際化サポート海外留学奨励金申請書](#)
- ② [参加申込誓約書\(提出用\)](#)
- ③ [参加確認書](#)
- ④ 英語能力試験のスコアコピーまたは 2018 年度(1 年生は 2019 年度春学期)英語科目の成績評価係数計算表
- ⑤ Oh-o!Meiji からダウンロードした成績通知表のコピー
※ **証明書発行機から出力した「成績証明書」ではありませんので、ご注意ください。**
- ⑥ [銀行口座振込依頼書](#)(国際化サポート海外留学奨励金申請者のみ必須)

必ず[短期海外実習ホームページ](#)の「[申込み方法](#)」を熟読し、手順を確認したうえで申込みを行ってください。

Q4. 選考はありますか？

【VIA Exploring Social Innovation】

①Oh-o!Meiji のアンケート機能を用いたオンライン申込み②書類提出の両方を完了した方から、参加資格を満たしているか確認したうえで、申込みを受付けます。学内申込み後、研修実施団体であるVIAへのオンライン申込み及びVIA担当者による面接(英語・対面またはSkype)を受ける必要があります。面接の結果、不合格となった場合は、研修に参加することはできませんので、予めご了承ください。

【ベトナム・インターンシップ】

①Oh-o!Meiji のアンケート機能を用いたオンライン申込み②書類提出の両方を完了した方から、参加資格を満たしているか確認したうえで、申込みを受付けます。(申込み先着順ではありません) 応募者数が募集定員を超えた場合は、提出書類による選考を行います。また、参加決定後、志望動機や希望職種を確認するため、研修実施団体担当者との面接を行います。

※ 各研修、条件を満たしていない等の理由により、参加が受けられない場合もありますので予めご了承ください。

Q5. 現在パスポートを持っていないのですが、申込みはできますか？

申込み時にパスポートを所持していなくても申込みは可能ですが、現在パスポートを所有していない、あるいは更新手続きが必要な場合は、航空券予約の関係上、**10月31日(木)までに**パスポートを取得できる方に限り参加申込みを認めます。

この場合、パスポートの申請・更新手続きが完了する日を「[参加確認書](#)」に記載してください。また、パスポートが取得でき次第、パスポートコピーを早急に国際教育事務室に提出してください。後日パスポートコピーのみを提出する場合は、必ず余白に参加研修名、氏名、学生番号、学部、学年を記載してください。

特に、新規でパスポートを申込みの場合は、戸籍謄本等の書類が必要なため、早めに取り寄せるようにしてください。パスポート取得には、申請から1週間～10日程度時間がかかりますので、余裕をもって手続きをしてください。

※ 既にパスポートを取得している方も、必ずパスポートの有効期限をご確認ください。

【パスポート有効期限】

VIA Exploring Social Innovation

2020年5月末日まで有効なパスポートが必要です。

※ IC 旅券(e-Passport)を保有していること。

※ イラン、シリア、イラク、スーダン、北朝鮮との二重国籍者、または、2011年3月以降にイラン、シリア、イラク、北朝鮮、スーダン、リビア、ソマリア、イエメンへ渡航・滞在歴がある方は、VISAなしで渡航することはできません。

ベトナム・インターンシップ

2020年8月末日まで有効なパスポートが必要です。

※パスポートの未使用査証欄が見開き2ページ以上必要です。

パスポートの有効期限の規定は、予告なく変更される場合があります。残存有効期限が日本出発時6か月未満の場合は、更新されることをおすすめします。

Q6. 留学生(外国籍)でも参加は可能ですか？

もちろん可能です。ただし、ビザ取得手続きが必要な場合は、原則としてご自身の責任で申請いただくこととなります。ビザ申請手配に追加料金が発生する可能性がありますのでご注意ください。また、ビザが発行日までに発給されない場合は研修に参加できません。その場合、ビザ申請料・手続き代行料の他、研修参加費用等のキャンセル料が発生する場合があります。参加を考えている方はオンライン申込み前に駿河台キャンパス国際教育事務室 (Email:gogaku23@meiji.ac.jp または TEL:03-3296-4868)までご相談ください。

本講座は、日本語以外を母国語としている学生も参加は可能ですが、旅行および事務手続きはすべて日本語で行いますので、予めご了承ください。

2. 研修内容等について

Q7. 研修ではどのようなことをやるのですか？

VIA Exploring Social Innovation は、現地大学・企業訪問およびワークショップの他、ディスカッションを中心とした授業やアクティビティに参加する研修です。ベトナム・インターンシップは、現地大学・企業訪問等のイベント参加に加え、現地企業での実務実習を主とした研修です。[詳しくは、各研修の募集要項をご確認ください。](#)

Q8. 何年生の参加が多いですか？

毎年多くの研修参加者が、年齢や学年、学部に関係なく交流を深めています。

Q9. 課外活動はすべて参加しなければなりませんか？

予定に組まれている課外活動は授業の一環であり、参加必須(オプションツアー除く)です。

Q10. 他国の学生との交流は予定されていますか？

VIA Exploring Social Innovation はアジアからの留学生を対象とした研修に参加します。しかし、本研修の実施期間は、日本の大学の春季休業期間にあたるため、日本人参加者が多い時期です。受け身の姿勢では、日本人以外の留学生との交流はできません。研修期間中は日本人同士であっても英語で話すことを徹底する、現地の学生や他国からの留学生にも自発的に英語で話しかけるなどの努力と積極性が求められます。

ベトナム・インターンシップは現地大学訪問が予定されており、現地学生(留学生含む)とのディスカッション等、交流の場が設けられる予定です。実習先によって、日本人が多いなど、環境が異なりますので、予めご了承ください。なお、受入企業は、現地の日系企業中心となります。実習先での英語利用頻度は、参加者の英語力により異なります。

3. 出発前準備について

Q11. 出発するまでにどのような準備が必要ですか？

どちらの研修も、研修実施団体から事前学習用の資料が出発前に配布される可能性があります。それ以外の場合も、現地での学習をより効果的にするべく、事前学習を奨励しています。特に、研修先で会う他国の学生との会話や授業の中で、日本の歴史・文化の説明を求められるなど、研修先の国との比較や違いについて話し合うことが多くあるようです。参加体験者の多くが、日本について現地の言語で語れるように勉強しておくことや、何を学び、何を得たいか、予め自分なりのゴールを持って出発することが重要であると、事後アンケートで回答しています。

Q12. オリエンテーションや事前・事後学習には全部参加しなければなりませんか？

オリエンテーションおよび事前・事後学習への参加も研修の一部と考えてください。そのため、全てのオリエンテーション等に必ず参加する必要があります。オリエンテーションでは、渡航に必要な手続きや海外旅行保険申込み等重要事項の説明、参加者同士の自己紹介、異文化理解・危機管理について、研修参加準備、出発日の集合時間・場所、滞在先について等に関してご説明します。

いずれの回も、授業等やむを得ない理由により参加できない場合は、メールアドレス「短期海外実習オリエン欠席」として、氏名、参加実習名、学部・学年、理由を記載し、必ず早めに国際教育事務室

(Email:gogaku23@meiji.ac.jp)にメールで連絡してください。電話、窓口では欠席連絡を受付けませんのでご注意ください。

なお、上記オリエンテーションの他、担当教員による事前・事後学習が授業の一環として設けられています。事前・事後学習の詳細や日程については担当教員の指示に従ってください。

Q13. 研修費以外にお金はいくら用意する必要がありますか？

研修費には含まれているもの、含まれていないものがあるため、まずは募集要項の研修詳細を確認してください。全研修に共通して費用に含まれていない海外旅行保険については、本学指定の海外旅行保険への加入を義務付けており、クレジットカード等に付随している海外旅行保険等での参加は認めていません。保険内容や研修期間にもよりますが約1万円程度の保険に加入していただいています。

多くの学生が(場合により)食費、交通費、雑費等でお小遣いとして約10万円を持参しているようです。お小遣いについては現地でのどのような活動をするか、個人の計画によるところが大きいです。しかしながら、多額の現金持参は、紛失・盗難の恐れがあるため、クレジットカードやキャッシュパスポート(プリペイドタイプのトラベルマネーカード)の利用をお勧めしています。キャッシュパスポートは、日本で入金したお金を現地ATMで引き出すことができますので、多額の現金を持ち歩く必要もなく、足りなくなった場合は日本から即日入金をしてもらうこともできますので安心です。また、出発のために必要なスーツケース、現地での備品(変圧器等)については一部レンタルが可能です。詳細はオリエンテーションの際にご案内します。

◆ 参考：本学学生カード <https://www.meiji.ac.jp/mcard/outline/mcard02.html>
キャッシュパスポート <http://www.jpccashpassport.jp/>

Q14. 海外旅行保険には加入しなければなりませんか？

本学国際教育センターが主催する海外研修に参加する場合は、本学指定の海外旅行保険への加入が必須です。海外研修は団体旅行であり、全員が同一事件・事故に巻き込まれる可能性もあります。その場合、同一の保険に加入していることで保険請求手続きをスムーズに行うことが可能です。また、Q15のとおり、万が一の事件・事故等の際の危機管理サービスにも加入していますが、危機管理サービスは海外旅行保険と組み合わせられて初めて有効になります。危機管理サービス単独では万が一の際の補償はされません。また、Q13の回答のとおり、クレジットカード等に付随している海外旅行保険での参加は認めておりませんので、予めご了承ください。

Q15. 現地で怪我や病気になったり、事件・事故に巻き込まれたらどうしますか？

本学国際教育センターが主催する海外研修では、危機管理会社に危機管理サービスを委託しています。現地で貴重品の盗難・紛失、病気、怪我等が発生した場合には、24時間・日本語対応のコールセンターへ連絡することで、支援が受けられます。研修催行にあたり、危機管理会社と本学間の連絡網、研修先との連絡等、参加者の安全を第一とした体制を整えています。なによりも、参加者自身の危機管理の徹底が一番大切です。研修期間中、家族との緊急連絡をどうするか、必ず保護者と確認してから出発しましょう。

Q16. 参加の取り消しはできますか？

参加の取り消しについては、「[参加申込誓約書](#)」にもある通り、申込み後は、病気等本学が正当と認めた場合以外は辞退できませんので、ご注意ください。また、研修に係る費用は、事前にきちんと用意したうえで申込みを行ってください。なお、病気等やむを得ない事情でキャンセルする場合であっても、旅行規定および研修先の規定によりキャンセル料が発生することがあります。キャンセル料の規定については、参加申込み後に実施するオリエンテーション等でお知らせします。

4. 奨学金について

Q17. 奨学金はもらえますか？

日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援制度(協定派遣)奨学金対象となっています。学部生で、JASSO奨学金の受給要件を満たし、受給に必要な手続きを全て行った方に、VIA Exploring Social Innovationは100,000円、ベトナム・インターンシップは70,000円の奨学金(返還不要)が支給される予定です。ただし、奨学金枠を超えて応募があった場合は、選考のうえ、学内推薦者を決定します。奨学金の受給要件や手続きについての詳細は、参加決定者対象のオリエンテーションにてご説明します。

また、学部生で所定の要件を満たす方は、明治大学国際化サポート海外留学奨励金にも応募可能です。受給者に決定した場合、40,000 円の助成金(返還不要)が支給されます。応募方法・資格等については、奨励金募集要項をご確認ください。

Questions? 上記記載事項以外に質問のある方は国際教育事務室までお問合せください。

明治大学 駿河台キャンパス 国際教育事務室 (短期海外研修担当)

TEL:03-3296-4868

Email:gogaku23@meiji.ac.jp

※ お問合せの際は、ご自身の氏名・学生番号・所属学部・学年・参加希望研修名を必ずお伝えください。